

【質疑応答】	
質問者① 井戸の補償について	
(質問)	この地区は、多くの家に井戸がある。この工事により、井戸水が出なくなった場合の補償は考えているか。
(回答)	この地区では多くの井戸があることは認識しています。可能な限り把握できるものは事前の調査をさせていただいており、今後、工事中の観測及び工事後の観測を実施し、もし工事に起因する井戸枯れや水位低下が生じた場合には、補償を検討させていただきます。
質問者② 矢板施工等に伴う田への影響について	
(質問)	矢板を打ち込んで掘削すると、地下水位が下がり、その周辺の農地にも影響が出る気がするが、どの程度の影響があるのか、農地の乾燥度合の変化など今までの実績はあるのか。
(回答)	矢板を打ち込んで掘削をした際、周辺の田の乾き具合等に影響が出る場合があることは認識しています。本日は、資料を用意しておらず明解なお答えはできませんが、今後、高架橋工事の説明会を予定していますので、その際に可能な範囲で説明させていただきます。
質問者③ 工事の施工時間帯について	
(質問)	工事の施工時間帯はどう考えているか。
(回答)	工事の請負業者が決まっておらず未定ですが、通常、朝8時半頃から午後5時頃の昼間施工となります。ただし、道路上に橋を架けたり、列車の運行に影響がある工事などを施工する際には、止むを得ず夜間工事を実施する場合があります。
質問者④ 工事損事調査の範囲について	
(質問)	建物の事前調査の範囲は何メートルくらいなのか。
(回答)	調査範囲は検討中ですが、駅北工区では調査が先行しており、矢板の打設位置から外側に11～12mの範囲を設定しています。駅南工区についても工事の内容は同じであるため、同程度の範囲にある建物が調査対象になると考えています。調査範囲は来年2月頃に確定し、調査対象になる方には個別にご説明にお伺いさせていただきます。